

令和3年度 事業計画書

社会福祉法人 釧路愛育協会

令和3年度 社会福祉法人釧路愛育協会 事業計画

1. 経営理念と方針

1) 経営理念（長期ビジョン）

- (1) その人らしい尊厳のある暮らしの実現をめざす。
- (2) 心身ともに健やかに育成される保育、教育、養護、介護、支援の充実をめざす。
- (3) 専門的な技術と知識により、質の高いサービスの提供をめざす。
- (4) 安心、安全、快適な施設・設備の充実をめざす。
- (5) 地域社会に対する公益的な事業の促進をめざす。

2) 方針

- (1) 基本的人権と個人としての尊厳と誇りを尊重し、その人らしい充実した生活が送れる支援に努める。
- (2) 利用者及び保護者、並びに地域の方々から、信頼が得られる経営・運営に努める。
- (3) 経営・運営における透明性の確保に努める。
- (4) 職員は、保育、教育、養護、介護、支援を実現するため、相互に研鑽を深め、よりよい個別支援計画を研究し実践に努める。
- (5) 利用者の要望や意見が施設利用に反映されるための苦情解決システムを構築し、苦情申立については誠意をもって迅速且つ適切に解決を図るよう努める。
- (6) 施設・事業所は集団生活を基本としているが、集団生活であるという理由でプライバシーの侵害が行われないよう、利用者の基本的プライバシー保護を確保するよう努める。
- (7) 地域共生社会をめざし、地域ニーズに応える地域貢献活動を進める。

2. 法人中期計画（5ヵ年計画 H29年度～R3年度）

「経営理念（長期ビジョン）」、単年度の「法人重点項目」のほかに、法人の事業継続及び発展を目的に「将来あるべき姿」を明確にし、計画的にその実現を目指していくための中間計画として「法人中期計画」を策定する。

- 1) 尊厳のある暮らしの実現のため、「自立支援の有り方指針」を策定する
- 2) 保育、教育、養護、介護、支援の充実のため、「個別的な保育・介護・支援の実践」を推し進める
- 3) 職員の専門的な技術・知識の習得並びに人材育成・定着のため、「法人研修体制」を構築する
- 4) 安心、安全、快適な施設設備の充実のため、「養護老人ホーム長生園、あいこう認定こども園の改築」を実施する
- 5) 地域社会に貢献するため、「地域公益事業」及び「釧路愛育協会総合相談室開設」を実施する

3. 運営方針

いまだ、収束のつかない新型コロナウイルス感染症への対応が、喫緊の課題となっている一方で、毎年のように発生する大きな自然災害など未曾有の事態の中でも、社会福祉法人は、利用者やその家族、地域住民などすべての人の「生きる」を守り抜くために、創意工夫を凝らし安定的な福祉サービスの提供を継続するなど、機動的に必要な対策を講じなければならない使命を持っている。このような情勢の中で、令和3年度は法人本部・高齢者・障がい者・児童福祉分野ごとの新たな将来計画を構築していく。

平成29年度に経営理念・方針を長期ビジョンとした法人中期計画は、持続可能な安定した事業経営のための方策、並びに法人がめざす事業刷新、法令制度に則った適正な事業運営を継承していくビジョンの実現に向け、将来あるべき法人の姿の具現化に取り組んで5年目の最終年を迎えた。

今年度の重点項目としては、北海道、釧路市、独立行政法人福祉医療機構等の協力のもと進めている「養護老人ホーム長生園の移転改築」ならびに「特別養護老人ホーム武佐の里新設」の建設は順調に進捗しており、令和4年3月の竣工と4月の移転及び開設をめざしていく。

あいこう認定こども園の老朽改築に向けた施設整備計画では、改築計画基本構想第1版に基づいて建設地や基本設計などについて、市などの協力体制を取りながら着実に準備を進めていきたい。また、平成27年7月から釧路市の委託を受け運営してきた、中部子育て支援拠点センターサテライト“よちよちひろば新橋”が新橋6丁目ビルの閉館に伴い、市の方針により閉所となったが、今後も、子育て世帯の利用者さんのニーズに応えるため、市か

らのニーズ分析や対応も考慮し、法人として利用者さんにとって最善の子育て環境づくりを検討していく。

現在、人材確保（採用・育成・定着）の在り方について見直しが迫られている。昨年度から課題であった職員の人材確保と育成の観点から、各種福祉資格取得の職員助成事業を法人本部で実施する。各福祉分野の資格取得が高額となっており、職員個人の負担を軽減するもので、無資格の異業種からの入職や高校新卒者の採用など、入職してからの資格取得を目指すケースに対応し、キャリアアップを支える取り組みを法人の新たな魅力としていく。

法人人材育成等研修システムの実施では、平成29年度より法人の経営理念でもある「専門的な技術と知識により、質の高いサービスの提供をめざす」という長期ビジョンに基づき、法人研修委員会主導により、「法人幹部育成」、「新任職員育成」、「専門知識・技術の習得」、「法人の思いや方針の共有」の4本柱を重点に進めてきているが、昨年度はコロナ禍により開催を自粛したため、早急に法人本部にオンラインアカウントを設け、各施設、事業所をつなぐオンラインやリモートによる研修システムを構築する。

地域公益活動の促進では、北海道社会福祉協議会と北海道地域公益活動推進協議会との協働により、道内7エリアのうち釧路・根室管内での「災害時における社会福祉法人・施設協働による入所者・要援護者支援事業」の拠点法人としての支援活動に協力する。

さらに、コロナ禍において法人内はもとより、北海道の「介護職員等派遣事業」に登録し、他の福祉施設で新型コロナウイルスの集団感染等により、体制確保が困難になった場合に可能な範囲で職員を派遣し、法人間で支え合う体制の構築に積極的に協力していく。

今後も法人及び各経営施設などにおいて、ウィズコロナ、アフターコロナ時代に向けて、「正しく、恐れる」ことを念頭に置き、BCP（Business Continuity Planning：災害時などにおける施設の事業継続計画）に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を組み入れ、想定外の事態に備えるとともに、地域貢献活動や地域共生社会の実現に向けた取り組みなど、利用者はもとより地域社会から求められているニーズに積極的に対応し、社会福祉法人の重責を担っていきたい。

4. 法人重点項目

1) 法人施設整備計画の策定

- ・北海道、釧路市等の協力の下、養護老人ホーム長生園の移転改築・特別養護老人ホーム武佐の里建設を進め、年度内の竣工をめざす。
- ・あいこう認定こども園の改築に向けた施設整備計画を検討していく。

2) 法人人材確保・育成のためのシステムの実施

- ・人材確保と育成の観点から、各種福祉資格取得の職員助成事業を法人本部で実施する。

3) 法人人材育成等研修システムの実施

- ・「法人幹部職員育成」、「新任職員育成」、「専門的知識・技術の習得」、「法人の思いや

方針の共有」を目的とした4本柱の研修を重点に、法人研修委員会による研修計画策定及び研修システムの充実を図る。

- ・コロナ禍でも対応できるよう、リモートを含めた新たな研修システムを構築する。

4) 地域公益活動の促進

- ・地域公益活動の促進では、北海道社会福祉協議会と北海道地域公益活動推進協議会との協働により、道内7エリアのうち釧路・根室管内での大規模な災害が発生した場合の拠点法人として「災害時における社会福祉法人・施設協働による入所者・要援護者支援事業」の支援活動に協力する。
- ・コロナ禍において、北海道の「介護職員等派遣事業」に登録し、他の福祉施設で新型コロナウイルスの集団感染などにより、体制確保が困難になった場合に職員を派遣し、法人間で支え合う体制を構築する。
- ・各施設、事業所による地域貢献活動の促進と充実を図る。

5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に積極的に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮した運営を進める。

5. 法人業務計画

| | |
|----------------|--|
| 1) 評議員会 | 定時評議員会 第1回 2021年6月17日(木) 令和2年度事業報告、決算の認定、その他の案件 第2回 2021年10月28日(木) 令和3年度補正予算及びその他の案件 第3回 2022年3月24日(木) 令和4年度事業計画及び予算並びにその他の案件 |
| 2) 理事会 | 定時理事会 第1回 2021年6月2日(水) 令和2年度事業報告、決算の認定、その他の案件 第2回 2021年10月20日(水) 令和3年度補正予算及びその他の案件 第3回 2022年3月16日(水) 令和4年度事業計画及び予算並びにその他の案件 |
| 3) 評議員選任・解任委員会 | 評議員選任・解任委員会 第1回 2021年6月17日(木) 新評議員の選任 |
| 4) 監査 | 定例監査 第1回 2021年5月24日(月) 令和2年度決算及び運営の執行状況 |

| | |
|-------------|---|
| | <p>第2回 2021年7月26日(月) 令和3年度第1四半期会計及び運営の執行状況</p> <p>第3回 2021年10月25日(月) 令和3年度第2四半期会計及び運営の執行状況</p> <p>第4回 2022年1月24日(月) 令和3年度第3四半期会計及び運営の執行状況</p> <p>第5回 2022年3月28日(月) 令和3年度第4四半期会計及び運営の執行状況</p> |
| 5) 総務委員会 | <p>総務委員会</p> <p>第1回 2021年5月17日(月) 令和2年度事業報告、決算の認定、その他の案件</p> <p>第2回 2021年10月4日(月) 令和3年度補正予算及びその他の案件</p> <p>第3回 2022年3月1日(火) 令和4年度事業計画及び予算並びにその他の案件</p> |
| 6) 永年勤続職員表彰 | <p>表彰式 2021年12月開催</p> <p>勤続10年 勤続20年 勤続30年</p> |
| 7) 役員研修会 | <p>北海道社会福祉協議会等の機関が運営する役員対象の研修会への参加</p> |
| 8) 職員研修会 | <p>研修テーマ</p> <p>「一人ひとりの愛を育み、幸せな福祉を未来へ ～釧路愛育協会が持つ真心の継承～」</p> <p>第1回 新任職員研修会 2021年6月29日(火) 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心構え」</p> <p>第2回 幹部職員研修会 2021年7月13日(火) 「未来を担う管理職は?～認められた人たちと学ぶ」</p> <p>第3回 専門研修会 2021年11月9日(火) 「家族支援の在り方を学ぶ」</p> <p>第4回 職員研修会 2021年12月7日(火) 「権利擁護を考える」</p> |

6. 釧路愛育協会総合相談室

1) 運営方針

認知症の高齢者や知的障がいのあるかた、精神障がいのあるかたなど、判断能力が不十分なために日常生活を営むのに支障があるかたに対し、福祉サービスの利用援助、日

常の金銭管理等を行うことにより、地域で自立した生活が送れるよう、地域での支援を誠実に実践していく。

また、事業の実施にあたっては、道社協、市町村社協との綿密な連携を図るとともに、利用者の意思及び人格を尊重し、常に、利用者さんの立場に立つ福祉サービス利用援助事業の提供に努めていく。

法人における、福祉の総合的な相談窓口としても、さまざまなかたがたに相談援助が実践できるよう、広報や事業展開を進めていきたい。

2) 重点項目

- ① 福祉総合相談窓口としての広報活動や事業展開を図る
- ② 福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理など、地域支援の実施

3) 業務計画

| | |
|----------------------------------|--|
| (1) 福祉総合相談窓口としての広報活動や事業展開を図る | ①事業所の広報や総合相談室としてのさまざまな活動を模索していく。 |
| (2) 福祉サービスの利用援助日常の金銭管理など、地域支援の実施 | ①自立生活支援専門員と生活支援員による、地域支援を実践する。 ②社会福祉協議会などとの連携を図る。 |

7. 長生園事業計画

1) 運営方針

養護老人ホームは、老人福祉法の理念のもと、環境上、経済上の生活課題を抱えたかたがたへのソーシャルワークや、精神的支援、生活支援を長年実践してきた。そして、今日では、特定要援護高齢者（精神疾患を持つかたや矯正施設を退所するかたなど）も含めた、多様な課題を抱えた高齢者の支援の必要性から、施設に求められる機能は年々変化してきている。それらに対応するため、老朽化した施設の改築工事では、完全個室化や小集団で暮らせるユニット化が盛り込まれており、さらなる支援の充実をめざしていくところである。

また、環境上の課題から、他の施設では受け止められないケースのラストセーフティネットとしての役割を担っていることもあり、施設職員も知識と技術の更なる向上が求められる。そのため、職員一人ひとりが、資格取得や研修などによって自己研鑽している。今年度も、さらなる研鑽をめざしていくところである。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、施設運営も従前と違った意識や考え方を持ち取り組まなければならない。新たな生活様式や北海道スタイルに沿った施設運

営を意識しながら、それでいて利用されているかたがたが幸せや楽しみを感じてもらえる取り組みを工夫して実践していく。

施設を利用されているかたに対する日常生活の中での活動としては、クラブ活動や余暇活動をとおして身体的、精神的な健康の増進を図っていき、相談援助では、身体機能、精神心理、社会環境を総合的に支援し QOL (quality of life : 生活の質) を高めていく。医療面では、病気の早期発見と健康管理に努め、栄養面では、利用されているかたの心身の状態を反映した食事の提供や、栄養・衛生の知識普及を促進していく。施設整備では、施設の改築と特別養護老人ホームの新設工事の竣工年度となっている。

ICT (Information and Communication Technology : 情報通信技術) 導入については、介護支援記録システム、情報共有アプリケーションとスマートフォン端末の導入により、情報の一本化や、タイムリーな記録入力、円滑な情報共有、職員の負担軽減などあらたな取り組みを実践していきたい。あわせて、改正される新たな施設運営基準への対応については、施設運営の方法や業務全体を見直し、業務改善を進めていくとともに、自然災害や感染症流行に備え BCP の策定を進めていく。

このような運営方針での実践により、入所されているかたがたの生活がより充実したものになるよう努めていき、さらには、養護老人ホームとして当施設がこの地域の社会福祉の拠点として有効に機能していくことをめざしていく。

2) 重点項目

- (1) 身体的・精神的健康の増進を目的とした余暇活動の実施
- (2) 利用者の身体機能的側面、精神心理的側面、社会環境的側面を総合的に維持、向上を図り QOL を高めていく
- (3) ボランティア活動をとおして、施設と地域社会をつなぐことをめざしていく
- (4) 病気の早期発見と健康管理、感染予防の指導に努める
- (5) 利用者の心身の状態などを、反映した食事の提供と栄養や衛生の知識普及に努める
- (6) 長生園改築工事の竣工に向け準備を進める
- (7) 自然災害や感染症流行に備え、新しい施設に合わせた BCP の策定準備を進める

3) 業務計画

| | |
|-------------------------------|---|
| (1) 身体的・精神的健康の増進を目的とした余暇活動の実施 | ①身体機能の維持、向上が図れるよう充実した内容を考察し、健康な身体づくりに繋げられるように実践する。 ②利用者とのコミュニケーションの機会を多く持ち、信頼関係を築くことで孤立感や精神的不安の解消に努め、笑顔になれるように実践する。 ③利用者の個々の個性を尊重し、一人ひとりの楽しみ、役割、自信の回復に努め、自ら率先して活動的かつ生きが |
|-------------------------------|---|

| | |
|--|--|
| | いを感じられる場を提供する。 |
| (2) 利用者の身体機能的側面精神心理的側面、社会環境的側面を総合的に維持、向上を図り QOL を高めていく | ①利用者個々の自己決定を尊重し、状況に応じたケアプランの充実を目指す。 ②日中活動への意欲向上を目的に、行事、クラブ活動、外出の支援を提供する。 |
| (3) ボランティア活動を通して、施設と地域社会をつなぐことをめざしていく | ①ボランティア受け入れに関する基本姿勢を明確にし、体制づくりをしていく。 |
| (4) 病気の早期発見と健康管理、指導に努める | ①利用者の高齢化や重度化に伴い、必要とされる医療行為や緊急時の対応を迅速に行う。 ②感染症の予防や健康管理など、多職種連携や情報共有など協力体制を深める。 ③新たな感染症に対して、柔軟に対応し、最新の情報や予防対策などを発信していく。 ④個別の相談にも対応できるよう、専門知識の向上と時期にあった健康指導に努める。 |
| (5) 利用者の心身の状態などを反映した食事の提供と栄養や衛生の知識普及に努める | ①他職種からの協力を得ながら、利用者の情報収集に努める。 ②利用者の嗜好、要望などの把握に努め、食事に反映する。 ③適切な栄養管理と衛生管理に取り組み、必要な情報を発信していく。 |
| (6) 長生園改築工事の竣工に向け準備を進める | ①建築工事を工期どおり竣工させる。 ②新施設の様々な運用について協議するとともに、利用者さんと共に円滑な開設を目指し転居の準備をする。 ③事故や混乱を招かないよう、事前に作成する計画に基づき転居を行う。 |
| (7) 自然災害や感染症流行に備え、新しい施設に合わせた BCP の策定準備を進める | ①自然災害や感染症流行により事業の継続が困難にならないよう、新しい施設に合わせた BCP を検討し策定を進めて行く。 |
| (8) クラブ活動 | 楽々工房 月 2 回 リズムサークル 月 1 回 ゲートボールクラブ 週 1 回 (5 月～10 月) |
| (9) 健康教室 | 第 1 回 令和 3 年 6 月 第 2 回 令和 3 年 8 月 第 3 回 令和 3 年 10 月 第 4 回 令和 4 年 2 月 |
| (10) 栄養教室 | 第 1 回 令和 3 年 5 月 第 2 回 令和 3 年 9 月 |

| | |
|------------|--|
| | 第3回 令和 3年12月 第4回 令和 4年 3月 |
| (11) 機能訓練等 | 体 操 毎 日 ハ ッ ピ ー レ ク 月 1 回 |
| (12) 余暇活動 | 外 出 支 援 随 時 カ ラ オ ケ 月 2 回程度 |
| (13) 自己評価 | 福祉サービス第三者評価 高齢者福祉サービス版自己評価シートに基づき実施 |
| (14) 職員研修 | 北海道社会福祉協議会主催研修会 ①新任介護職員研修 ②介護職員専門研修ⅠⅡ ③相談員専門研修 ④養護老人ホーム勉強会 釧根老人福祉施設協議会主催研修会 ①総合研修Ⅰ ②総合研修Ⅱ ③施設長研修 ④個別研修①② 北海道老人福祉施設協議会 ①全道老人福祉施設研究大会 施設内研修（年15回） 研修企画運営担当 ①虐待防止研修会 ②災害対策委員会③事故対策委員会 ④感染症対策委員会⑤研修委員会（7回） ⑥苦情処理委員会 ⑦防犯対策委員会 ⑧身体拘束廃止委員会（2回） |

4) 行 事 計 画

| 月 | 行 事 | 月 | 行 事 |
|---|--|----|--|
| 4 | 座談会 誕生会 映画会 展示販売 | 10 | 座談会 健康教室 誕生会 開園 記念日 収穫祭 展示販売 大掃 除週間 クッキングレク 買い物 レク 外出レク |
| 5 | 座談会 栄養教室 誕生会 節句会 映画会 中庭お花見 中庭夜桜鑑賞 大相撲星取り 花壇整備 外出レク 外まわり清掃 | 11 | 座談会 誕生会 演芸会 大相撲 星取り カラオケ交流会 |

| | | | |
|---|--|----|---|
| 6 | 座談会 健康教室 誕生会 映画会 展示販売 茶話会 園長居室訪問 大掃除週間 外まわり清掃 買い物 レク | 12 | 座談会 栄養教室 誕生会 クリ スマス会 大掃除 お年取り 展 示販売 大相撲年間集計 茶話会 園長居室訪問 |
| 7 | 座談会 誕生会 保育園とのレク交 流 健康診断 大相撲星取り 野外 食 外まわり清掃 野外レク | 1 | 新年恒例会 園長年始挨拶 おも ちつき 座談会 誕生会 映画会 大相撲星取り カルタ取り かし わ保育園お楽しみ会 ビデオ上映 会 |
| 8 | 座談会 健康教室 誕生会 七夕 物故者供養 盆踊り 展示販売 野 外食 外まわり清掃 クッキングレ ク 買い物レク | 2 | 座談会 健康教室 誕生会 節分 映画会 展示販売 クッキングレ ク |
| 9 | 座談会 栄養教室 誕生会 長生園 祭 大相撲星取り 買い物レク 外 まわり清掃 | 3 | 座談会 栄養教室 誕生会 節句 会 映画会 大相撲星取り |

8. 長生園訪問介護事業所事業計画

1) 運 営 方 針

利用者の心身の状況及び特性を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・排せつ・食事などの介護を実施し、挨拶、言葉使いに配慮し、コミュニケーションをとoshi精神的支援にも努めたい。

また、訪問介護員としての専門的知識・技術の習得を目的とした研修をとoshi、自己研鑽に努めたい。

2) 重 点 項 目

- (1) 訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施
- (2) 訪問介護サービスの質の向上

3) 業 務 計 画

| | |
|---------------------------------------|---|
| (1) 訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施 | ①施設内外での研修に参加し、あらゆる介護場面に共通する基礎的な介護の知識・技術を習得する。 ②長生園の施設内研修への参加を促進する。 |
| (2) 訪問介護サービスの質 | ①利用者一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画 |

| | |
|-----|------------------------|
| の向上 | を把握し、安全かつ快適なサービスを提供する。 |
|-----|------------------------|

4) 研 修 計 画

| 月 | 施設内研修内容 |
|----|--------------|
| 4 | ヘルパーとしての心がまえ |
| 7 | 福祉用具の正しい使い方 |
| 10 | 感染症予防について |
| 3 | 一年間の振り返り |

9. 武佐いこい事業計画

1) 運 営 方 針

昨年度は新型コロナウイルス感染予防の影響により一時事業縮小して運営するなど実績への影響が大きかった。また、利用者さんの利用回数増加や新規契約が数件あるも利用者さんの入院、施設入所などの影響や在宅利用者増員も図れていなく、定員に達していない曜日もある状況となっている。

居宅介護支援事業所の介護支援専門員とのより密接な関係づくりなど新年度は営業活動を強化し、在宅の新規利用者の増員に繋げていき、休みの利用者さんの振替利用なども積極的に取り込み利用状況を向上させていきたい。

さらに、各介護支援専門員との連携のもと、利用者さんおよび家族のニーズに対応した通所介護計画を作成し、それをもとに利用者さん個々がその人らしい生活を営むことができるよう支援していきたい。

サービス内容については、小規模事業所の少人数という特色を生かし、利用者さんに寄り添い、個々に合わせた生活機能の維持向上を重点においたサービスを提供し、日常生活内での役割・自信・意欲・楽しみの回復を図り、家庭内および社会的孤立や家族の介護負担の軽減、解消に努めたい。

そのためにも、職員間の情報共有や専門職としての資質向上を目的とした職場内研修を定期的に行い、外部研修へも積極的に参加していき、多様なニーズに対して柔軟に対応できる様なチームケアの確立に努めたい。

地域公益事業については、昨年度は新型コロナウイルス感染予防により実施できていなく、地域との繋がりや交流の場を提供することができていない状況となっている。

新年度は新型コロナウイルスの状況をみながら、デイサービスフロア地域一般開放や地域交流カフェ活動、ボランティアセンターのボランティアの受け入れを再開し、地域との密接な関係づくりや地域のコミュニティーとして確立していきたい。

2) 重点項目

- (1) 利用者さん個々のニーズに沿った通所介護計画の実施
- (2) 利用者さん主体を念頭に、小規模事業所ならではの少人数という特色を活かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供
- (3) 専門職としての資質向上を目的として、職場内外の研修会への参加により個々のスキルアップとチームケアの向上
- (4) 地域のコミュニティとの繋がりを目的とした地域公益事業の充実化

3) 業務計画

| | |
|---|--|
| <p>(1) 利用者個々のニーズに対応した（通所型サービス）、地域密着型通所介護計画の作成</p> | <p>①その人らしい、その人が望んでいる生活に少しでも近づける様アセスメントに重点を置いた（通所型サービス）地域密着型通所介護計画の作成に努める。</p> |
| <p>(2) 利用者主体を念頭に、小規模事業所ならではの特色を活かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供</p> | <p>①少人数という特色を活かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供により、日常生活内での役割・自信・意欲・楽しみの回復を図り、心身ともに健康に在宅生活を継続できるよう努める。</p> |
| <p>(3) 専門職としての資質向上を目的とした、職場内外の研修会への参加による、個々のスキルアップとチームケアの向上</p> | <p>②利用者及び家族とのよりよい関係づくりと安心安全で良質なサービス提供へ繋げる為に、接遇、知識、介護技術等の職員研修の定期実施や、外部研修への積極的に参加し専門職としての資質向上に努めるとともに、よりよりチームケアの向上に努める。</p> |
| <p>(4) 地域のコミュニティとの繋がりを目的とした、地域公益事業の充実化</p> | <p>①地域公益事業として地域の方を対象とした催しやデイサービスフロアの地域一般開放に加えて地域交流カフェ「いこい会館」などをつうじて、関係機関の協力を得ながら他のカフェ活動を実施している団体との交流を図り、地域福祉の推進に努める。</p> <p>②当事業所の地域公益事業をはじめ、デイサービス武佐いこいの地域コミュニティ化を目指し、もっと地域の皆さまに知って頂けるよう宣伝活動に努める。</p> |

4) 行事計画

| 月 | 行事内容 |
|---|------|
|---|------|

| | | |
|----|---------------------------------|------------------------------------|
| 4 | 春の体力測定 | 職員会議・職員研修 |
| 5 | 節句会・お花見ドライブ | 職員会議 いこい会館（地域公益事業） |
| 6 | 花壇づくり | 職員会議・職員研修 |
| 7 | 夏のバーベキュー | 職員会議 いこい会館（地域公益事業） |
| 8 | 夏祭り・避難訓練 | 職員会議・職員研修 |
| 9 | 敬老いこい炉端 シルバー作品展出品 | 職員会議 第1回運営推進会議 いこい会館（地域公益事業） |
| 10 | 紅葉ドライブ いこい開所記念祝い 白樺幼稚園交流会 | 職員会議・職員研修 地域祭り（地域貢献活動） |
| 11 | 初冬の鍋週間 | 職員会議 いこい会館（地域公益事業） |
| 12 | クリスマス会・忘年会 | 職員会議・職員研修 |
| 1 | 新春お楽しみ会 | 職員会議 いこい会館（地域公益事業） |
| 2 | 節分 | 職員会議・職員研修 |
| 3 | 節句会：ひな祭り | 職員会議 第2回運営推進会議 いこい会館（地域公益事業） |

5) 地域公益事業計画

| | | |
|---|-----------------------------------|---------------------------------|
| デイサービスフロア地域一般開放 （開放日：第1～第4土曜日但し、右記を除く） | | 地域交流カフェ「いこい会館」 （奇数月の第3土曜日開催） |
| 4 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10：30～12：00 | |

| | | |
|----|-----------------------------------|--|
| 5 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | 【開催日時】 5月15日(土) 10:00～12:00 【内容】 未定 |
| 6 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | |
| 7 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | 【開催日時】 7月17日(土) 10:00～12:00 【内容】 未定 |
| 8 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | |
| 9 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | 【開催日時】 9月18日(土) 10:00～12:00 【内容】 未定 |
| 10 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | |
| 11 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | 【開催日時】 11月20日(土) 10:00～12:00 【内容】 未定 |
| 12 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | |
| 1 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | 【開催日時】 1月15日(土) 10:00～12:00 【内容】 未定 |
| 2 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | |
| 3 | ・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00 | 【開催日時】 3月19日(土) 10:00～12:00 【内容】 未定 |

6) 外部研修計画

| 月 | 主 催 | 研 修 名 |
|---|----------------------|-----------------------------|
| 7 | 釧根地区老人福祉施設 協議会 | ①釧根老施協総合研修 I |
| 8 | 北海道デイサービスセ ンター協議会 | ①デイサービスセンター職員スキルアップセ ミナー |

| | | |
|----|-------------------|----------------------------|
| 9 | 釧根地区老人福祉施設 協議会 | ①釧根老施協個別研 |
| 10 | 釧根地区老人福祉施設 協議会 | ①釧根老施協総合研修Ⅱ ②釧根老施協施設長研修 |

7) 職場内研修計画

| 開催月 | 研 修 内 容 |
|-----|-----------|
| 4 | 接遇マナー研修 |
| 6 | 介護技術研修 |
| 8 | 防災、災害対策研修 |
| 10 | 感染症予防対策研修 |
| 12 | 虐待防止研修 |
| 2 | 事故防止研修 |

8) 運営推進会議

| 開催月 | 会 議 議 案 |
|-----|------------------------------|
| 9 | 令和3年度上半期利用状況及び運営状況、令和2年度事業報告 |
| 3 | 令和3年度下半期利用状況及び運営状況、令和4年度事業計画 |

10. ひかり自立支援センター

1) 運 営 方 針

ひかり自立支援センターは、昨年度、コロナ禍の影響で各種行事、イベント、販売などが中止される中、パンフレットの配布やFAXでの注文を受けて販売を促進した。今年度も法人の経営理念と方針に基づき、利用者の人権を守り安心・安全・快適な施設づくりを目指した取り組みを進め、新型コロナウイルス感染症対策を想定した新しい生活様式にそって良質かつ適切な利用者支援を実践するとともに、利用者さんが安心して利用できる質の高いサービスの提供、働きがい、生きがいを感じられる職場づくりを目指しながら職員の資質向上のための各種研修体制の充実を図っていく。

日中支援の生活介護「あい工房」では、感染症対策と衛生管理の徹底を図りながら、利用者さん個々の障がいに合わせた入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援、かわれ栽培作業などによる生産活動の提供をはじめ、身体機能維持を目指して体に負担の少ない運動や散歩、公共施設を利用したのプール支援や生産物の販売などをおして地域への参加を支援していく。

また、日中支援の就労継続支援B型「みのり工房」では、感染症対策と衛生管理の徹底を図りながら、引き続き施設外就労「長生園」「鉦望やすらぎの郷」の清掃業務を継続するとともに、椎茸栽培、畑やハウスを活用しての農作物生産、どら焼き、クッキーの菓子製造、パンフレットの配布や FAX での注文販売、さらに地域における公益的な取組みの地域貢献事業として鉦路市から委託を受けている高齢者宅への配食サービスについても安否確認に重点をおきながら継続、実践していく。

以上、ひかり自立支援センターが地域のなかで核となる通所施設の役割を担い、近い将来の高齢化対策についても検討を重ねながら、利用しているかたがたが、豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいく。

2) 重点項目

- (1) 日中支援の生活介護「あい工房」では、感染症対策の徹底を図りながら、かいわれ栽培における生産活動、公共施設を利用しての運動、プール支援、散歩などでの身体機能維持、外出などの余暇活動を含め総合的な支援の充実を図る。
- (2) 日中支援の就労継続支援B型「みのり工房」では感染症対策の徹底を図りながら、施設外就労の継続と高齢者宅への配食サービス、野菜、椎茸栽培、菓子製造などをおして総合的な支援の充実を図る。
- (3) サービスの質の向上をめざし、職員の研修体制の充実を図る。
- (4) 建物の安全、衛生、美観の向上を図る。

3) 業務計画

| | |
|--|---|
| <p>(1) 日中支援の生活介護「あい工房」利用者さんの基本的生活習慣生産活動、身体機能の維持、余暇活動などの充実を図る</p> | <p>①感染症対策として手指消毒及び工房の衛生管理の徹底を図りながら利用者さん個々の障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援、かいわれ栽培作業などによる生産活動の提供をはじめ、身体機能の維持を目指して軽運動や散歩、公共施設を利用しての運動、プール支援、生産物の販売などを通して地域への参加を支援していく。</p> |
|--|---|

| | |
|---|---|
| <p>(2) 日中支援就労継続支援B型「みのり工房」利用者さんの施設外就労と野菜、椎茸栽培、菓子製造販売および配食サービスの充実を図る</p> | <p>①感染症対策として手指消毒およびマスクの着用、工房の衛生管理の徹底を図りながら、日中支援の就労継続支援B型「みのり工房」では、施設外就労「長生園」「鉏望やすらぎの郷」の清掃業務を継続するとともに、椎茸栽培、農作物生産、どら焼き、クッキーの菓子製造、パンフレットの配布やFAXでの注文販売、さらに地域における公益的な取り組みの地域貢献事業として鉏路市から委託を受けている高齢者宅への配食サービスについても継続していく。</p> |
| <p>(3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る</p> | <p>①職員の資質向上のため、当協会実施の職員研修への参加をはじめ、職員のスキルアップのため各種研修会への参加および園内研修の充実を図る。</p> |
| <p>(4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る</p> | <p>①室内外の清潔・衛生の維持、積雪・寒冷の安全対策、危険個所の改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図る。</p> |

4) 行 事 計 画

| 月 | 生活介護（あい工房） | 就労継続支援B型（みのり工房） |
|---|---|--|
| 4 | 市立病院販売 長生園販売 散歩 ドライブ 理容 | 市立病院出店 長生園出店 |
| 5 | 市立病院販売 長生園販売 散歩 ドライブ 理容 | ぴゅあめーどまーけつと出店 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店 |
| 6 | 市立病院販売 長生園販売 プール支援（あい工房） 焼肉パーティー 散歩 ドライブ 理容 | ふれあい広場出店 トヨタドリームフェア出店 焼肉パーティー 市立病院出店 長生園出店 |
| 7 | 益浦夏祭り販売 市立病院販売 長生園販売 プール支援（あい工房） 散歩 ドライブ 理容 | 益浦夏祭り出店 ナーシングホームコスモス出店 鉏望やすらぎの里夏祭り出店 金星ハイヤー出店 中央病院出店 |

| | | |
|----|---|---|
| | | 市立病院出店 長生園出店 |
| 8 | 第13回「ひかりの里まつり」 くしろ港まつり見学 養護学校ひまわりの集い参加 施設交流ボウリング大会 市立病院販売 長生園販売 プール支援（あい工房） 散歩 ドライブ 理容 | 第13回「ひかりの里まつり」 長生園盆踊り大会出店 養護学校ひまわりの集い出店 市立病院出店 長生園出店 |
| 9 | 開所記念日 長生園祭見学 鶴が丘学園祭見学 市立病院販売 長生園販売 プール支援（あい工房） 散歩 ドライブ 理容 | 開所記念日 長生園祭出店 鶴が丘学園祭出店 興津小学校バザー出店 コア大空まつり出店 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店 |
| 10 | 釧根地区シーツバレー大会 市立病院販売 長生園販売 散歩 ドライブ 理容 | トヨタドリームフェア出店 スマイルワンダーランド出店 わたすげ共栄出店 市立病院出店 長生園出店 |
| 11 | 市立病院販売 長生園販売 散歩 ドライブ 理容 | 作品鑑賞（釧路芸術館） 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店 |
| 12 | 市立病院販売 長生園販売 創作活動（雪像づくり） クリスマス会 クリスマスコンサート もちつき大会 年末大掃除 | クリスマス会 もちつき大会 年末大掃除 市立病院出店 長生園出店 |

| | | |
|--------------------|---|---|
| 1 | 初詣 市立病院販売 長生園販売 理容 | 初詣 イオン出店 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店 |
| 2 | 節分豆まき くしろ冬まつり見学 市立病院販売 長生園販売 理容 | 節分豆まき 障がい者作品展出品 さぼーとねっと出店 市立病院出店 長生園出店 |
| 3 | ひまわり ID チャレンジ参加 ひな祭り 市立病院販売 長生園販売 慰労会 | 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店 作品鑑賞（釧路芸術館） 慰労会 |
| 〔月間行事〕 避難訓練・安全管理点検 | | |

11. 共同生活援助 ひかりの里・ホームはばたき

1) 運営方針

共同生活援助「ひかりの里」は、コロナ禍の影響で各種行事、活動が中止され外出等の余暇活動が自粛されるなか、昨年12月1日に地域のニーズに応え、貢献できるようホームひかりにおいて短期入所事業の指定を受け、関係機関への連絡調整および周知徹底を図った。また、今年度においても法人の経営理念と方針に基づき、利用者さんの人権を守り安心・安全な施設づくりに努め、また、利用しているかたがたの本人負担金を見直し、快適に生活できるよう配慮しながら、利用者さんおよび保護者、ならびに地域のかたがたから、信頼が得られるよう取り組みを進めていく。

ひかりの里「ホームひかり」においては4月1日より現在のひかりの里(介護サービス包括型)を(日中サービス支援型)に移行し、重度障がいのある常時介護が必要な利用者さんに対してさらに充実した支援が提供でき、地域において家庭的な環境及び地域住民との交流の下で、自立した日常生活上の援助を適切かつ効果的に進められる様になり、重ねて利用者の身辺、入浴、排せつなど、基本的な生活習慣の支援の充実を図りながら、健康管理および利用者さん個々に合わせた買い物や外食などの

外出支援、季節ごとの行事やイベントなど地域資源を活用した余暇活動や宿泊旅行などのレクリエーションを実施し情緒の安定を図っていく。

また、ひかりの里「ホームはばたき」では、「ホームひかり」が日中サービス支援型移行に伴い、新たに共同生活援助事業所「ホームはばたき」として介護サービス包括型の指定を受けるとともに、地域との交流を深めながら町内会のお祭りや行事などに積極的に参加できるようサポートし、買い物や外食などの外出支援、利用者さんの希望によるコンサート鑑賞、宿泊旅行などを実施し情緒の安定を図りながら楽しく地域生活を送ることができるよう支援していく。

以上、「ひかりの里」(ホームひかり)・ホームはばたきが地域資源を最大限に活用し、地域活動や町内会活動についても利用者さんが主体的に参加できるよう支援し、近い将来の高齢化対策についても検討を重ねながら、利用者さん、家族が地域の中で豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいく。

2) 重点項目

- (1) 「ひかりの里」(ホームひかり)を日中サービス支援型に移行し、また新たに「ホームはばたき」については、介護サービス包括型の共同生活援助事業所としての指定を受け、利用者支援の充実を図る
- (2) 地域支援の共同生活援助「ひかりの里」(ホームひかり)利用者さんへの基本的な生活習慣の支援および健康管理、地域資源を活用した余暇活動を実施し情緒の安定を図る
- (3) 地域支援の共同生活援助「ホームはばたき」の利用者さんが地域と交流しながら外出、旅行などの余暇活動をとおして楽しく生活できるよう総合的な支援の充実を図る
- (4) 短期入所事業を実施し、地域のニーズなどに応えるとともに地域貢献活動の促進を図る
- (5) サービスの質の向上をめざし、職員の研修体制の充実を図る
- (6) 建物の安全、衛生、美観の向上を図る

3) 業務計画

| | |
|--|--|
| (1) ひかりの里ホームひかりを日中サービス支援型に移行するとともに、ホームはばたきを新たに共同生活援助事業所(介護サービス包括型)としての指定を受ける | ①ひかりの里ホームひかりを日中サービス支援型に移行するとともに、新たにホームはばたきを共同生活援助事業所(介護サービス包括型)として指定を受け、重度障がいのある常時介護が必要な利用者さんに対してさらに充実した支援を提供する。 |
|--|--|

| | |
|--|---|
| <p>(2) 地域支援の共同生活援助「ひかりの里」(ホームひかり)利用者さんへの基本的な生活習慣の支援および健康管理、地域資源を活用した余暇活動を実施し情緒の安定を図る</p> | <p>①地域支援の共同生活援助「ホームひかり」では、生活の場として利用者さんの身辺、入浴、排せつなど基本的な生活習慣の支援および健康管理をはじめ、買い物、外食などの外出支援、また地域資源を活用した行事や祭りなどのへの参加、日帰り、一泊旅行などのレクレーションや余暇活動を実施し情緒の安定を図る。</p> |
| <p>(3) 地域支援の共同生活援助「ひかりの里」(ホームはばたき)利用者さんが積極的に地域との交流を図りながら地域に溶け込み、楽しく生活できるよう支援の充実を図る</p> | <p>①地域支援の共同生活援助「ホームはばたき」では、町内会のお祭りや行事に積極的に参加し地域との交流を深めながら買い物、外食などの外出支援を実施し、利用者さんの希望によるコンサート鑑賞、日帰り・宿泊旅行を実施して情緒の安定を図りながら楽しく地域生活を送ることができるよう支援していく。</p> |
| <p>(4) 短期入所事業を実施し、地域貢献活動の促進を図る</p> | <p>①利用者さんの居住する関係市町村、関係機関との密接な連携をはかり、地域のニーズなどに応えるとともに地域貢献活動を促進するため、短期入所事業を実施する。</p> |
| <p>(5) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る</p> | <p>①職員の資質向上のため、当協会実施の職員研修への参加をはじめ、職員のスキルアップのため各種研修会への参加および園内研修の充実を図る。</p> |
| <p>(6) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る</p> | <p>①室内外の清潔・衛生の維持、積雪・寒冷の安全対策、危険個所の改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図る。</p> |

4) 行事計画

| 月 | ホームひかり | ホームはばたき |
|---|------------------------|-------------------------------------|
| 4 | 保護者会 町内会一斉清掃 誕生会 | 町内会一斉清掃 誕生会 |
| 5 | 前期健康診断 | 前期健康診断 山内恵介コンサート 町内会茅野公園まつり参加 |

| | | |
|----|--|--|
| 6 | 保護者会 ふれあい広場参加 誕生会 | ふれあい広場参加 施設交流道東みどり会 |
| 7 | 巖島神社まつり見学 霧フェスティバル見学 焼肉パーティー 日帰りレク 誕生会 | 巖島神社まつり見学 霧フェスティバル見学 山神篝火まつり見学 焼肉パーティー 日帰りレク |
| 8 | 保護者会 第13回「ひかりの里まつり」 くしろ港まつり見学 長生園盆踊り大会 施設交流ボウリング大会 | 第13回「ひかりの里まつり」 くしろ港まつり見学 長生園盆踊り大会 施設交流ボウリング大会 |
| 9 | 開所記念日 長生園祭見学 鶴が丘学園祭見学 花火大会見学 誕生会 | 開所記念日 長生園祭見学 鶴が丘学園祭見学 花火大会見学 誕生会 |
| 10 | 保護者会 宿泊旅行 誕生会 | 宿泊旅行 誕生会 |
| 11 | インフルエンザ予防接種 後期健康診断 誕生会 | いきいきサロン（町内会） インフルエンザ予防接種 後期健康診断 |
| 12 | 保護者会 クリスマス会 クリスマスコンサート もちつき大会 忘年会 年末大掃除 | クリスマス会 クリスマスコンサート もちつき大会 忘年会 年末大掃除 誕生会 |
| 1 | 初詣 | 初詣 新年会 |

| | | |
|--|--|------------------------------|
| 2 | 保護者会 節分 くしろ冬まつり見学 障がい者作品展出品 町内会いきいきサロン参加 | 節分 くしろ冬まつり見学 障がい者作品展出品 |
| 3 | ひな祭り 慰労会 誕生会 | ひな祭り 慰労会 |
| <p>〔月間行事〕 避難訓練・安全管理点検・嘱託医往診・身体測定・利用者外出支援 〔その他〕 「ひかりの里だより」発行（年6回保護者会開催日に発行）</p> | | |

12. 鶴が丘学園事業計画

1) 運営方針

新型コロナウイルス感染防止対策では「新しい生活様式」により、新型コロナウイルスを持ち込まない対応と PCR 検査、コロナワクチン接種等の予防対策に取り組み、感染した場合の通院送迎、隔離、ゾーニング方法、職員勤務シフト、対外的な連携、物資の供給、食事提供などについて、保健所や医療機関、関係機関との連携を深めるよう準備を進めていく。このように令和3年度においても、新型コロナウイルスの感染症の状況を勘案した運営を進めていくが、人と人のつながりが希薄とならないように工夫し対応していきたい。

重点項目の実施では、まず、昨年実施予定であった「開設50周年記念事業」の祝賀会開催と記念誌を発刊し、利用者さん、家族、法人役員、職員による記念行事を行う。

運営の基本としては、人権を尊重し利用者さんが自らの意思に基づいて選択し、決定する経験を通して、自分らしく生きることを優先し日常生活が健康で豊かなものとなるように、質の高い適切な福祉サービスの提供に努めていく。

生活支援においては、利用者さん一人ひとりの個性と特性を把握し、栄養面や疾病を考慮し嗜好や要望を献立に反映した食生活を始め、健康面では、日常生活の適切な支援・介護、細やかな健康管理や通院治療、口腔ケアなどの支援や、安全への配慮などに重点を置き、利用者さんが安全・安心を感じ取れるような支援を実践していく。また、疾病等により自力で移動できない利用者さんの介助では、介護用リフトの活用を取り入れ安心して安全な介護を行っていきたい。

個別的支援については、利用者さんの意思決定と強みを活かした支援を重視し、生活環境や支援内容を調整し、楽しみや自立課題、余暇活動、体力維持を充実させていく。

さらに、特別な支援を必要とする利用者さんには家族との連携も含めた個別支援体制を構築し、障がい特性や構造化シートを活用した24時間を対象とした支援プログラムに取り組むとともに、医療(嘱託医など)との連携強化により支援効果の向上を図っていく。

日中活動(生活介護)においては、利用者さんのニーズと意思を尊重し、障がい特性や高齢化を考慮した日中活動のグループ編成や場所の見直しを図り、働く喜びや様々な体験ができる機会を多くし利用者さんの生きがいに重点をおく。

さらに、毎朝の散歩や運動機能の維持とクラブ活動など健康を維持しながら集団で楽しめる活動を増やすため、どんぐり工房のベランダから外へ出て活動できる舗装スペースづくりやそのまま遊歩道へ行けるような環境整備など、利用者さんに負担の少ない実践に取り組んでいく。

余暇活動では、新型コロナウイルス感染症の発症状況を勘案し、旅行や外出、花見やスポーツレク、学園祭を実施し、コロナ禍においても安全で楽しめる行事を企画し実施する。

サービスの質向上や安全対策では、提供サービスの自己点検と各種委員会を定期的に行い、施設生活の安全・安心が定着できるように進めていき、事故対策や感染症対策、虐待防止及び苦情解決などの危機管理面では、迅速な対応の徹底を図っていく。

また、コロナ禍による家族などの面会では、オンラインによる面会ができるようになったので時間を決めて有効に活用していく。

施設の災害対策では定期的な防災訓練等を継続するとともに、BCP(事業継続計画)の中に、新型コロナウイルス感染症防止対策を組み込み、非常災害などに対応できるようにする。

職員の人材確保と定着は喫緊の課題であり、引き続き職員募集などを継続し関係機関にも働きかけていく。支援者一人ひとりがチームワークの中における自らの役割と、支援における共通の認識が持てるように施設内研修の充実を図っていく。また、法人研修委員会主導による研修や施設外研修に積極的に参加できるように、オンラインによる参加が可能となるように設備などの調整を進める。

今後も、地域生活支援拠点として地域ニーズに対応した短期入所事業の推進と、福祉避難場所としての施設開放や、法人が主導する新型コロナウイルス感染による介護職員の派遣事業などについても、釧路市や関係機関との協働や連携を深め、地域貢献などに積極的に取り組んでいきたい。

2) 重点項目

- (1) 「開設50周年記念」祝賀会開催と記念誌を発刊し、利用者さん、家族、役員、職員で記念行事を挙げる
- (2) 利用者さんの人権尊重と安全・安心を定着させるため、「新しい生活様式」を取り入れながら、ゆとりのある生活と充実した食生活や健康管理に重点を置き、質の高い

福祉サービスを提供する

- (3) 利用者さんの意思や一人ひとりの個性と特性を尊重した個別支援計画の取り組みを実践するため、新型コロナウイルス拡大防止対策を講じながら、楽しく張りのある生活を目指した余暇、外出、体力維持の活動を実施する
- (4) 利用者さんの障がい特性、高齢化などに対応するため、支援内容や介護技術などの充実に取り組み、医療及び関係機関との連携を強化していく
- (5) 日中活動（生活介護）の充実を図るため、障がい特性や高齢化を考慮した日中活動のグループ編成や場所の見直し、働く喜びや様々な体験ができる機会を確保し利用者さんの生きがいをづくりに重点をおく
- (6) サービスの質向上や安全対策の充実を図るため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をBCP（事業継続計画）に取り入れ充実させるとともに、定期的に非常災害に備えた防災訓練を実施する
- (7) 職員確保と定着をはかり人材育成に重点を置くため、園内研修の充実を図るとともに、園外のオンライン研修などに積極的に参加・受講できる設備を整備し、魅力ある施設づくりを実践する
- (8) 地域生活支援拠点としての役割を担うため、短期入所事業や相談事業体制の充実など、地域のニーズに応えるとともに、地域貢献活動の促進を進める

3) 業 務 計 画

| 主な業務項目 | 計画内容 |
|--|---|
| (1) 「開設 50 周年記念」祝賀会開催と記念誌を発刊し、利用者さん、家族、役員・職員で記念行事を挙げる | ①昨年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により実施できなかった開設 50 周年記念事業の実施に向けて、「記念祝賀会」と「50 周年記念誌発刊」を行う。 ②記念事業は、利用者さん、家族、法人並びに学園関係者を中心とした企画・実施とするが、コロナ感染症の状況を勘案した内容で行う。 |
| (2) 利用者さんの人権尊重と安全・安心を定着させるため、「新しい生活様式」を取り入れながら、ゆとりのある生活と充実した食生活や健康管理に重点を置き、質の高い福祉サービスを提供する | ①利用者さんの人権擁護、虐待防止などのため、各委員会に責任者を配置し定期的に研修を行い、全職員へ権利擁護意識の向上と定着を図る。 ②新型コロナウイルス拡大防止対策として、「新しい生活様式」を取り入れ、「正しく、恐れる」ことを、定着させながら、人と人のつながりが希薄とにならないように、日常生活を徐々に常態化へ近づけていくようにする。 ③市の協力の下、PCR 検査やワクチン接種(利用者さん・職員)が実施できるように取り組んでいく。 |

| | |
|--|---|
| | <p>④基本的に個人別食事摂取量により給食提供を実施し、給食は利用者さんの健康と嗜好に十分配慮するとともに、行事食やお楽しみ食、バイキング食など、新型コロナウイルス感染症に配慮しながら満足し喜んで食事できるように実施する。</p> <p>⑤健康面では、細やかな健康管理と年2回の健康診断を実施するとともに、通院治療、協力医による口腔ケアなどの支援を行う。</p> <p>⑥疾病などにより自力で移動できない利用者さんの介助では、介護用のリフトの活用を取り入れながら、安心できる移動介護を行う。</p> <p>⑦施設の安全では非常災害に備えるため、定期的に防災訓練を実施する。</p> <p>⑧園内外の安全・安心（防犯）カメラの活用と、警備員による24時間体制の見守りにより管理体制を維持していく。</p> |
| <p>(3) 利用者さんの意思や一人ひとりの個性と特性を尊重した個別支援計画の取り組みを実践するため、楽しく張りのある生活を目指した余暇、外出、体力維持の活動を実施する</p> | <p>①個別支援計画は、フェイスシートとアセスメントにより利用者さんの意向(意思)を尊重し、個性、障がいの特性に合わせ支援を提供し、その効果について定期的にモニタリングし、PDCAサイクル（PDCA cycle、plan-do-check-act cycle：生産技術における品質管理などの継続的改善手法）により支援していく。</p> <p>②利用者さん、家族の相談支援に丁寧に対応していく。</p> <p>③新型コロナウイルス拡大防止対策を講じながら、利用者さんが楽しむことができる旅行と、買い物、外出、ドライブなどの機会を設定し、自らが余暇を選択し、自己決定できる場面を多く取り入れる。</p> <p>④利用者さんの要望を聴き取り、ラーメンフェスタや居酒屋などの娯楽的な行事や、音楽鑑賞とティーパーティーなど文化的な行事を企画し実施する。</p> |

| | |
|--|--|
| <p>(4) 利用者さんの障がい特性、高齢化などに対応するため、支援内容や介護技術等の充実に取り組み、医療及び関係機関との連携を強化していく</p> | <p>①障がいの重度化や高齢化など特別な配慮を必要とするケースについては、特性・構造化シートにより 24 時間を対象としたプログラムを作成し実施する。必要に応じてマンツーマンで個別時間を確保し、効果的な支援を進めていく。また、医療（嘱託医）との連携を大切にしていく。</p> <p>②園内研修において介護技術に関する研修を行う。</p> <p>③終末期を迎える利用者さんには、安寧をモットーとし、負担の少ない支援、介護を提供していく。</p> <p>④園内外、日中支援棟、居室などの環境美化ならびに清掃や衛生面に配慮していく。</p> |
| <p>(5) 日中活動（生活介護）の充実を図るため、毎朝の散歩など健康と運動機能の維持、余暇・創作活動内容や生産性の質向上に努めていく</p> | <p>①障がいの特性や高齢化を考慮した日中活動グループ編成や場所の見直しを図り、働く喜びやさまざまな体験ができる機会を多くし利用者の生きがいがづくりに重点をおく。</p> <p>②新型コロナ対策により、イベントや行事などの取り止めにより生製品の販売ができずに収入減となっているため、販売方法や自主的な行事を企画して、楽しみと売上げが両立できるようなことに取り組んでいく。</p> <p>③体力維持の活動として午前中の園周辺の散歩を取り入れ、日差しにあたることで睡眠サイクルの調整と健康な毎日を過ごせるように継続して取り組んでいく。</p> <p>④どんぐり工房のベランダから外へ出て活動できる舗装スペースを整備するとともに、そのまま遊歩道へつながるように整備し、障がいの状況に合った活動ができる環境を整えていく。</p> |

| | |
|---|--|
| <p>(6) サービスの質向上や安全対策の充実を図るため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をBCP(事業継続計画)に取り入れる充実させるとともに、定期的に防災訓練を実施する</p> | <p>①サービスの質向上を図るため、福祉サービス共通評価基準による園評価を実施し、サービスの自己点検を行い、改善できるところを提案する。</p> <p>②リスクマネジメント(事故対策)をはじめ、保健衛生および感染症対策や虐待防止および苦情解決などに迅速に対応するため、各委員会を定期的に行い情報の共有化を図る。</p> <p>③栄養士や看護師の専門的な視点による栄養指導・健康予防や協力医による口腔ケアにも力を入れ取り組んでいく。</p> <p>④新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をBCP(事業継続)計画に組み込み、予防対策と対応策を徹底する。</p> <p>⑤火災避難訓練・非常災害による停電等を想定した訓練を継続し、自然災害などに対するBCP(事業継続計画)を再点検し緊急時に備えていく。</p> |
| <p>(7) 職員確保と定着を図り人材育成に重点を置くため、園内研修の充実を図るとともに、園外のオンライン研修などに積極的に参加・受講できる設備を整備し、魅力ある施設づくりを実践する</p> | <p>①職員採用につながる各種就職ガイダンスなどへの参加、ホームページや仕事情報専門誌による情報発信、ボランティア・施設実習生・職場体験受入、各種研修などへの講師などの派遣の活動を継続し、職員募集に力を入れる。</p> <p>②職員研修は研修委員会により、虐待防止(身体拘束含む)などの人権擁護の研修と、一般の研修内容に分けて計画を作成し実施する。また、研修には、各種資格取得などの養成研修への参加を進めていく。</p> <p>③法人主導による職員研修にも積極的に参加する。</p> <p>④人材育成担当者の育成を進める。</p> <p>⑤3月に1年間取り組んできた個別ケースの「年度末実践研究発表」を実施するとともに、「実践研究レポート集」を作成する。</p> |
| <p>(8) 地域生活支援拠点としての役割を担うため、短期入所事業や相談事業体制の充実など、地域のニーズなどに応えるとともに、地域貢献活動の促進を進める</p> | <p>①ホームページ委員会により、アップ内容について見直し、魅力ある情報発信を試みる。</p> <p>②ボランティアとの交流や地域活動への参加機会を増やし、地域コミュニティとの連携を深めていく。</p> <p>③園周辺地域の清掃などに取り組んでいく。</p> <p>④災害時の地域福祉避難場所など福祉拠点機能としての役割を果たす。</p> |

| | |
|---|---|
| | <p>⑤ 釧路空港前の花壇整備など地域貢献活動について施設機能を活用して地域活性化に協力していく。</p> |
| <p>(9) 利用者さんならびに家族懇談会を定期的に行い、利用者さん・家族との情報共有を図るとともに、学園に対して意見や要望を聞き取る場としていく</p> | <p>① 利用者懇談会を月1回開催し、利用者と園生活や行事などの情報共有、情報提供および振り返りなどを行うことにより、利用者さんの意見を発表する場として、利用者さんが積極的に学園生活に参画する意欲を育む。</p> <p>② 家族懇談会を隔月開催し、学園生活充実に向けた意見交換や利用者さんの日常の様子、行事等を検討する場とする。</p> <p>③ 学園だよりで、学園生活の情報提供をするとともに、個別的な情報については、コメントと写真を個々に送付し情報共有を図っていく。</p> <p>④ 利用者さんを中心とした家族会との連携・協働を深める。</p> <p>⑤ 新型コロナウイルス感染症防止拡大対策などについて、定期的に情報提供や対策内容を文書で配布し理解を求める。</p> |
| <p>(10) 各種検査などの実施及び職員の衛生管理の向上</p> | <p>① 井戸水水質検査の実施 毎月9項目、4ヵ月毎25項目、年1回50項目検査 釧路市による水道検査の実施（8月頃）</p> <p>② 腸管系法定伝染病検査の実施（各種検査とノロウイルス感染検査実施） [毎月] 栄養士、調理員、菓子製造利用者および職員 [年2回] 水道専門技術管理担当者2名</p> <p>③ 衛生管理委員会を設置し、産業医による職員健康診断およびメンタルヘルスケアの健康保持に取り組んでいく。</p> |

| | |
|------------------|--|
| (11) 短期入所事業などの実施 | <p>①市町村、障がい福祉事業所、保健・医療機関をはじめ、関係機関との連携、協働を進め、利用者さんのニーズに応じた短期入所事業、日中一時支援事業に取り組む。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の発生状況を勘案した事業を進める。</p> |
|------------------|--|

4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が中止となる場合がある)

| 月 | 行 事 | 月 | 行 事 |
|---|---|----|---|
| 4 | 利用者懇談会 家族懇談会 誕生会 | 10 | 開設 50 周年記念祝賀会兼第 50 回学園祭 <u>道東地区ミニバレー大会</u> 誕生会 利用者懇談会 家族懇談会 |
| 5 | 花見 春の健康診断 春の大掃除 (学園周辺のゴミ拾い) くしろチューリップ&花フェア 利用者懇談会 誕生会 | 11 | おたのしみ食 利用者懇談会 誕生会 秋の健康診断 <u>日帰旅行 (近隣の施設等)</u> |
| 6 | <u>釧根地区パークゴルフ大会</u> 利用者懇談会 <u>道東地区みどり会</u> 家族懇談会 <u>ふれあい広場参加</u> 誕生会 おたのしみ食 | 12 | クリスマス会 誕生会 利用者懇談会 家族懇談会 末大掃除 |
| 7 | 厳島神社祭見学 利用者懇談会 誕生会 第 14 回学園スポーツレクリエーション大会 | 1 | 新年会 誕生会 利用者懇談会 |
| 8 | <u>釧根地区ボウリング大会</u> 利用者懇談会 誕生会 くしろ港まつり 家族懇談会 音楽鑑賞とティーパーティー <u>道東地区アジャタ大会</u> | 2 | 利用者懇談会 家族懇談会 <u>くしろ冬まつり</u> 誕生会 音楽鑑賞とティーパーティー |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 9 | 利用者懇談会 誕生会 <u>日帰旅行（福祉バス利用）</u> おたのしみ食 ひかりの里祭参加 秋の大掃除（学園周辺のゴミ拾い） <u>釧根地区ミニバレー・シーツバレー大会</u> 長生園祭出店 定光寺まつり出店 | 3 | 日中支援利用者慰労会 <u>さぼーとねっと販売</u> 利用者懇談会 おたのしみ食 誕生会 |
| | [その他の行事等] (1) 避難訓練（毎月） (2) 建物・設備安全管理点検（毎月） (3) 学園だより発行（年6回） (4) 理髪・美容（毎月） (5) 外出・ドライブ（適宜） (6) 日帰旅行は、新型コロナワクチン接種後、棟毎で実施を検討する | | |

13. すみれホーム事業計画

1) 運営方針

利用者さん一人ひとりの尊厳と人権を守りながら、日常生活や就労、余暇活動等のニーズを把握し、利用者さんを主体としたより充実した地域生活が営めるように支援を行う。また、新型コロナウイルスの感染症防止として「新しい生活様式」を取り入れながら、人と人のつながりが希薄とならないように工夫して対応していく。

健康・安全面においては、高齢期を迎え身体機能の低下や生活習慣病がみられる利用者さんには、身近な運動を多く取り入れ家族やかかりつけ医療機関とも相談しながら健康維持に努めていく。また、感染症予防を含めた保健衛生の充実を図っていく。

生活支援では、一人ひとりが個別の日中活動を過ごしてグループホームに戻り、一日のできごとを話し、耳を傾け、寄り添い、明日の活動に備える、そうしたあたりまえの毎日の暮らしを大切にする支援を継続していく。そのために、個別支援では、利用者さんとの面談を行い個々のニーズにそくした負担の少ない個別支援計画の実施を進めていく。

日中活動との連携については、就労先や活動先との連絡、協働を取りながら、やりがいがあり、安心して働くことができる環境を整えていけるようにする。

旅行など行事の企画については、利用者会の話し合いや利用者さんの希望を聞きながら、新型コロナウイルス感染状況を勘案して企画・実行するとともに、買い物や外出など余暇、趣味の幅を広げ、日々の生活に張りが持て楽しみを実感できるような支援を継続していく。

地域社会との交流を深めるため、定着している町内会活動やイベントへの参加などにも積極的に取り組んでいき、地域のボランティアさんとの交流を深め、自主的な地域貢献活動（清掃活動等）を行い、多くの人との出会いを大切に、生き生きとした毎日を過ごせるように支援していく。

職員の資質とサービスの質向上に向けての取り組みでは、外部研修会や養成研修などへ積極的に参加(オンラインによる研修を含む)するとともに、法人主催の研修参加や内部研修などの充実も図りながら常に向上心を持って取り組む。さらに、非常災害時の対応では、避難先へ移動する訓練をはじめ、BCP(事業継続計画)の中に、新型コロナウイルス感染症防止対策を組み込み、より充実した安全・安心の対策を進めていく。

2) 重点項目

- (1) 新型コロナウイルスの感染防止対策として、「新しい生活様式」を取り入れ、利用者さん個々の日常生活や余暇活動のニーズに対応した丁寧かつ適切な支援を実施する
- (2) 加齢に伴う健康の維持・促進と保健衛生の充実を図る
- (3) 利用者さんの要望に対応した個別支援計画の作成と実施
- (4) 町内会活動や地域のイベントなどへ積極的に参加するとともに、地域貢献活動を行い、地域との交流を深める
- (5) 職員の資質とサービスの質向上をめざし、各種研修などに参加し専門知識や支援技術の共有化を図る
- (6) 災害対策及び防災訓練を定期的に行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をBCP(事業継続計画)に取り入れ、非常災害に備える

3) 業務計画

| | |
|--|--|
| <p>(1) 新型コロナウイルスの感染防止対策として、「新しい生活様式」を取り入れ、利用者さん個々の日常生活や余暇活動のニーズに対応した丁寧かつ適切な支援を実施する</p> | <p>①新型コロナウイルス拡大防止対策として、「新しい生活様式」を取り入れ、「正しく、恐れる」ことを、定着させながら、人と人のつながりが希薄とならないように、日常生活を徐々に常態化へ近づけていくようにする。</p> <p>②利用者一人ひとりの声を真摯に受け止め、迅速かつ丁寧な対応により満足感を持ってもらえるように支援する。</p> <p>③利用者さんとのコミュニケーションを図る。</p> |
| <p>(2) 加齢に伴う健康の維持・促進と保健衛生の充実を図る</p> | <p>①健康管理(日々の観察・定期通院・早期通院・相談の通院)</p> <p>②健康診断(身体測定・胸部レントゲン・内科検診など)</p> <p>③がん検診(大腸・胃・乳 40歳以上 子宮 20歳以上)</p> <p>④精神科内服者(血液・尿検査 2回/年)</p> <p>⑤インフルエンザ予防接種や新型コロナウイルス感染症のBCP検査やワクチン接種を受けて予防に繋げる。</p> <p>⑥地域の公園やコンビニ・スーパーマーケットなどの利用による散歩や歩行により健康の増進を図る。</p> |

| | |
|---|---|
| | ⑦感染症対策として、手指消毒やホーム内の消毒など衛生管理面の徹底を図る。 |
| (3) 利用者さんの要望に対応した個別支援計画の作成と実施 | ①利用者さん一人ひとりと面談し要望を把握する。 ②フェイスシート、アセスメントにより課題を整理し、支援の実施後モニタリングによりチェックし個別支援に取り組む。 ③利用者さん、ご家族の相談に丁寧に対応していく。 |
| (4) 町内会活動や地域のイベントなどへ積極的に参加するとともに、地域貢献活動を行い、地域との交流を深める | ①加入している町内会の各種行事などへの活動に積極的に参加し、地域との交流を深めていく。 ②地域のスポーツ施設の利用や介護予防教室、市民講座などへの参加を継続していく。 ③地域周辺の清掃や関係機関との連携により、地域貢献の促進を図る。 |
| (5) 職員の資質とサービスの質向上をめざし、各種研修などに参加し専門知識や支援技術の共有化を図る | ①職員の資質の向上を図るため、各種研修会などに積極的に参加し、研修後はできるだけ回覧などで伝達報告し、専門知識の共有化と支援の向上を図る。 ②法人研修会に積極的に参加し、職員間の交流を深める。 ③本体施設およびホームの各種委員会に参画し役割を果たす。 |
| (6) 災害対策及び防災訓練を定期的に行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をBCP（事業継続計画）に取り入れ非常災害に備える | ・地震による津波や風水害による非常災害訓練を行う。 ・火災避難訓練・地震を想定した訓練等を定期的を実施する。 ・自然災害に対するBCP（事業継続計画）に、新型コロナウイルス感染者が出た場合の対応策を組み込んで非常災害対策を強化していく。 |

4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が中止となる場合がある)

| 月 | 行 事 | 月 | 行 事 |
|---|----------------------------------|----|--|
| 4 | 町内会清掃・古紙回収 利用者懇談会・避難訓練 | 10 | 第50回学園祭兼開設50周年記念祝賀会 利用者懇談会・避難訓練 ピアノ演奏とティーパーティー参加 |
| 5 | 花見・ホーム懇談会・避難訓練 くしろチューリップ&花フェア | 11 | 日帰旅行 ホーム懇談会・避難訓練 利用者懇談会 |

| | | | |
|--|---|----|--|
| 6 | 町内会運動会参加 ふれあい広場参加 利用者懇談会・避難訓練 | 12 | クリスマス会 大掃除 利用者懇談会・避難訓練 |
| 7 | 厳島神社例大祭見学 鶴が丘学園スポーツレクリエーション 参加 利用者懇談会・避難訓練 | 1 | 町内会新年会参加 利用者懇談会・避難訓練 |
| 8 | 港まつり見学 町内会盆踊り参加 ホーム懇談会 音楽鑑賞とティーパーティー参加 利用者懇談会・避難訓練・ | 2 | くしろ冬まつり見学 節分 ホーム懇談会 利用者懇談会・避難訓練 |
| 9 | ひかりの里祭参加 利用者懇談会 | 3 | ひな祭り 各ホーム慰労会 利用者懇談会 |
| <p>その他の行事</p> <p>(1) 誕生会(誕生日) (2) 災・避難訓練 (3) 体重測定 (4) 日帰旅行は、新型コロナウイルスワクチン接種後、ホーム毎で実施を検討する (5) レクリエーション(外出、ドライブ、行事、食事会、カラオケ、銭湯利用など) (6) インフルエンザ予防接種</p> | | | |

14. 障がい相談支援室 鶴が丘 事業計画

1) 運営方針

障がい者相談支援室 鶴が丘は、釧路市から「特定相談支援事業」ならびに「障害児相談支援事業」の指定を受けており、現在の障害者福祉制度の相談支援では、基本相談支援、地域相談支援、計画相談と、障がい児相談支援の4つが位置付けられている。令和2年度では「特定相談支援事業」が16件と「障害児相談支援事業」では1件の相談を実施し、主に就労定着支援や放課後等デイサービスの利用相談を中心としながら、幅広く利用者さんのニーズに応じた相談支援サービスを提供している。

今年度においても、セルフマネジメントの難しい利用者さんに寄り添い、総合的かつ公正中立にサービス提供するよう努めていく。また、相談支援担当者の資質向上を図るため、研修などに参加し専門的な総合力を身につけていく。

検討課題として、地域生活の相談支援拠点としての機能強化と人材育成を図りながら、地域共生社会に対応できる総合的な相談支援事業の取り組みが可能となるよう法人本部、釧路愛育協会総合相談室とも協働を進めていきたい。

2) 重点項目

- (1) 釧路市をはじめ行政機関・地域の関係機関との連携を図る
- (2) ケアマネジメントにより、利用者さんの立場に立った相談支援を実施する
- (3) 相談支援専門員の育成強化を図る
- (4) 利用者さんが自立した地域生活が送れるよう支援を行う
- (5) 相談支援サービス後、代理受領については利用者さんへ報告する
- (6) 総合的な相談支援事業について、釧路愛育協会総合相談室と協働を進める

3) 業務計画

| | |
|---------------------------------------|---|
| (1) 釧路市をはじめ行政機関・地域の関係機関との連携を図る | ①釧路市、釧路市障がい者基幹相談支援センターなどと連携を図る。 ②障がい児に対し施設、小学校等における相談や家庭訪問などアウトリーチを大切にしながら相談に応じていく。 |
| (2) ケアマネジメントにより、利用者さんの立場に立った相談支援を実施する | ①地域で生活する利用者さんなどのニーズを適切に把握し課題分析することにより、支援関係者と連携し、継続した見守り支援を実施し、利用者さんが安心して地域での日常生活および社会生活が営めるようにしていく。 |
| (3) 相談支援専門員の育成強化を図る | ①利用者支援にあたっては、エンパワメント、ストレンクス視点を大切に、適切な支援を実施するため、制度などに関する知識や支援技術を深め専門的な力量を持った相談支援員の育成を図る。また、自らその提供する相談支援の評価を行い、常にその改善を図るように努める。 |
| (4) 利用者さんが自立した地域生活が送れるよう支援を行う | ①計画相談、サービス等利用計画作成後、利用者さんの生活環境の状況やサービスの実施を定期的にモニタリングし、利用者さんが自立した地域生活が送れるよう支援する。 |
| (5) 相談支援サービス後、代理受領については利用者さんへ報告する | ①相談支援の提供後、計画相談などの支援給付費などに係る代理受領を受けたときは利用者さんへ報告する。 |
| (6) 総合的な相談支援事業について、釧路愛育協会総合相談室と協働を進める | ①総合的な（高齢者、障がい児・者、児童）相談支援事業について、釧路愛育協会総合相談室および他施設と協働し、ワンストップ総合相談会（仮称）を計画する。 |

15. かしわ認定こども園事業計画

1) 運営方針

法人の経営理念と方針に基づき、認定こども園における基本理念、目的、方針に沿いながら継続して多様化した地域のニーズに柔軟に対応できる園づくりを目指していきたい。地域と密着した子育て相談、園開放を実施し、障害児保育事業実施園としても、専門性を生かした支援を積極的に行うよう努めていきたい。

また、新年度においても新型コロナウイルス感染症流行がおさまらないなか、子どもの健全な発達を保障するためには密接、密集は避けられず、工夫した教育、保育を進めていくために情報収集、保護者などの理解・協力のもと、感染防止対策を整え対応に努めていかなければならないと考えている。

子どもたちが豊かな経験をとおして発達、成長をしていくため日頃の園生活、クラス別保育、行事など、感染予防対策の検討を重ね内容を工夫し十分留意しながら情緒の安定と体力、健康の増進を深め主体性を尊重する教育および保育を提供する。子ども一人一人の豊かな感性や可能性を伸ばせるよう、裸足保育、音楽リズム、戸外保育、行事などを継続し、さらに専門講師による運動・音楽・造形などは引き続き取り組んでいく。

また、小・中学校教育との連携、実習生、ボランティア受け入れにも力を入れ、地域社会と連携し密着した積極的な地域貢献に努め、さらに開かれた園をめざしていきたい。

「食を営む力」をつけるため、栄養士が中心となり、食育を大切に考え季節に応じた野菜づくりやクッキング、バイキングなど、子どもたちが意欲をもって食生活に取り組めるよう工夫し、体験を通して食に関わる循環、環境、感謝の気持ちが育つよう努めていきたい。また、家庭と連携しながら、発達に応じた離乳食、食物アレルギーや偏食が多いなど、配慮の必要がある子どもには個別に応じた献立を提供していく。さらに保護者アンケート調査を実施し給食の向上を図り、多様なニーズに対応していきたい。

「子どもの最善の利益」を考慮し、人権に配慮した教育および保育を行うためには、職員一人ひとりの倫理観、職務及び責任の理解と自覚が基盤となる。そのために、職員の専門性を高め資質向上をめざし新人教育と園内の研修を充実する。また、リモートでの外部研修にも積極的に参加していきたい。

今後もあいこう認定こども園と定期的に合同会議、研修会、園交流を開催し、情報共有と連携を図っていきたい。

2) 重点項目

- (1) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する教育および保育

- (2) 食育および離乳食、食物アレルギー対応などの安全と充実
- (3) 子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれた子育て支援を実施
- (4) 職員の専門性を高め、資質向上をめざし園内外研修の促進を図る

3) 業 務 計 画

| | |
|---|---|
| <p>(1) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する教育・保育</p> | <ul style="list-style-type: none"> ①園児の体力と健康の増進を図るため裸足保育の実施や乳児の日光浴、戸外活動を多く取り入れる。 ②運動、音楽リズムを積極的に取り入れ、体幹などの身体的な発達を促す。 ③各行事などの体験を通して主体性を尊重しながら意欲的な取り組みができるようにしていく。 ④3才児よりワークブックを取り入れ、4・5才児で文字・数字の習得をめざす。 ⑤4・5才児でのフッ化物洗口を実施し、口腔内の健康に努める。 ⑥全園児、健康維持に努めるため、嘱託医による内科検診を年2回、歯科検診を年1回行う。 ⑦薬剤師による空調、水質検査を定期的実施し環境衛生に努める。 |
| <p>(2) 食育及び離乳食、食物アレルギー対応などの安全と充実</p> | <ul style="list-style-type: none"> ①食の充実を図るため、栄養士が中心となり食育指導を月1回、栄養士、各クラス担任と連携しクッキングを実施する。 ②給食献立表と給食だよりを月1回発行し、保健・健康についての情報提供を行う。 ③家庭と連携を取りながら発達に応じた離乳食の献立を作成し提供する。 ④食物アレルギー、偏食などにより支援が必要な園児には医療と家庭と連携を取りながら個別の献立表を作成し提供する。 ⑤給食の資質向上をはかるため、年1回給食アンケートを実施する。 ⑥感染予防、衛生面の徹底のため給食従事者と乳児担当保育教諭の検便を月1回行う。 |
| <p>(3) 子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれ</p> | <ul style="list-style-type: none"> ①個別の連絡帳で家庭との連携をはかり、各クラス、園だよりを月1回発行し活動方針等の理解と協力を深めていく。 また、保護者参加日を年2回、希望により個別懇談を随時実施 |

| | |
|--|---|
| <p>た子育て支援を実施</p> | <p>し、子どもの成長、発達を共有し、保護者間の情報交換など家庭支援につなげていく。</p> <p>②教育・保育の資質向上を図るため、年1回保護者アンケートを実施する。</p> <p>③感染症予防の啓発や、発生状況の情報提供を行う。</p> <p>④環境整備とマニュアルの確認、見直しを行い情報提供をしていく。</p> <p>⑤地域のニーズを充足するため、乳児保育、障害児保育、延長保育、一時預かり（幼稚園型）、園開放を実施する。</p> <p>⑥野のはな園（児童発達支援センター）、地域高齢者施設、小・中学校などの他の施設や地域住民との交流を促進していく。</p> |
| <p>(4)職員の専門性を高め資質向上をめざし園内外研修の促進を図る</p> | <p>①新任保育士研修</p> <p>②乳児保育担当保育士研修</p> <p>③障がい児保育担当保育士研修</p> <p>④保育士専門研修</p> <p>⑤釧路市私立保育園連合会主催研修</p> <p>⑥釧路市保育協議会主催研修</p> <p>⑦幼児教育に関する研修</p> <p>⑧キャリアアップ研修</p> <p>⑨園内研修（外部講師、外部研修報告、全体保育研修）</p> <p>⑩あいこう認定こども園との合同会議、研修など</p> <p>⑪法人職員研修（新任職員・幹部職員・法人職員・専門）</p> |

4) 行事計画

| 月 | 行 事 | 月 | 行 事 |
|---|---|----|---|
| 4 | 入園・進級式 裸足保育開始 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導 | 10 | 秋の健康診断 秋の交通安全指導 教室 誕生会 消防署合同避難訓練 身体測定 食育指導 裸足保育終了 |
| 5 | 保護者参加日 野菜種まき・いも植え 足型取り・掲示 春の健康診断 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導 | 11 | お遊戯会 長生園との交流会 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導 |

| | | | |
|---|--|----|---|
| 6 | 春の交通安全指導教室 歯科検診 誕生会 身体測定 避難訓練 食育 指導 | 12 | クリスマス会 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導 |
| 7 | 親子バス遠足 親子お楽しみ会 誕 生会 長生園レクリエーション交流 身体測定 避難訓練 食育指導 | 1 | 新年お楽しみ会・おもちつき 誕生 会 足型取り・掲示 スケート体験 学習 身体測定 避難訓練 食育 指導 |
| 8 | 歩き遠足 港まつりヨサコイ踊り参 加 盆踊り行燈製作 誕生会 身体 測定 避難訓練 食育指導 | 2 | 節分 保護者参加日 お店屋さん ごっこ 興津小1日体験入学（年長 児） 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導 |
| 9 | 運動会 収穫祭 誕生会 観劇 身 体測定 避難訓練 食育指導 | 3 | ひな祭り 卒園式 お別れ会 誕 生会 身体測定 避難訓練 食育 指導 修了式 |

16. あいこう認定こども園事業計画

1) 運営方針

幼保連携型認定こども園における教育および保育の基本理念、目的、方針に基づいて子どもたちの生きる力の基礎を育成するとともに、子どもたちが自らの力を十分に発揮できるよう基本的な人権や主体性を尊重し最善の利益を考慮しつつ、健全な心身の発達と、豊かな人間性を育てていきたい。そのためにも、環境を整えながら新型コロナウイルス感染症の対策をしっかりと行い、日々の設定内容の他に表現活動の一環として専任の講師を招いた運動・音楽・造形などを専門的に取り入れ、感性や表現する力を養っていく。

また、その活動が豊かに展開されるよう職員の専門性を高め、それぞれの年齢にあった教育・保育のねらいおよび内容に配慮しながら幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を確立し、地域の子育て支援拠点としての中核的機能を担う認定こども園を今後も目指していきたい。

子育て支援としては地域的に個別の手立てが必要な家庭が多いため、保護者と相互の信頼関係を築き連携しながら子どもの育ちを支援していくとともに、地域の子どもの養育に関する相談援助を行い、保護者が子育てを自ら実践する力の向上に役立てるよう支援を行っていく。

釧路市中部子育て支援センターサテライトよちよちひろば新橋が令和3年3月31日をもって事業を終了するが、これまで培ってきた専門性を活かし、さらに充実した子育て支援ができるよう園開放を活用したあそび場や子育ての情報提供、相談などを行っていききたい。

食育の目標「食を営む力」は生涯にわたって育成されるものであり、食に関するさまざまな体験を通じて、適切な食事のとり方や望ましい食習慣の定着、心と体の健康など豊かな人間性の育成などを図っていく。また離乳食や食物アレルギーなど個別に応じた献立にも力を入れ、教育および保育の一環としてこれからも積極的に取り組んでいきたい。

園舎の建て替えに関しては、準備委員会を中心に安心、安全、快適な施設設備の充実のため新園舎改築に向けて今年度は土地の選定を進め、基本構想の具現化を進めていく。

新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年は地域に開かれた園の実践は難しかった。今年もコロナ禍は続くと思われるが、できる事を模索し地域との関係を深めながら、地域貢献の推進も進めていきたい。

保育情勢については今後も情報を収集し、かしわ認定こども園とも情報を共有しながら保護者の方が安心して園を利用できるよう進めていく。

2) 重点項目

- (1) 保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子どもたちの人格形成の基礎を培うため教育及び保育環境の充実を図る
- (2) 食育を通して望ましい食習慣や、アレルギー対応食の安全と充実を図る
- (3) 子育て支援の充実を図る
- (4) 職員の専門的質の向上をめざし、園内外の研修に積極的に参加する
- (5) 園舎建て替えに向けての具体的な策定を進める

3) 業務計画

| | |
|--|---|
| (1) 保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子どもたちの人格形成を培うため教育及び保育の充実を図る | <p>①園児の体力と健康を図るため、乳児の日光浴や園児の戸外活動を取り入れていく。</p> <p>②音楽リズムや運動などで体力や姿勢・リズム感の向上を図るため、定期的に講師を招く。</p> <p>③知育の発達を促すため4・5歳児は個別のワークブックを使用、3歳児は指先を使った遊びを取り入れる。</p> <p>④地域のニーズを充足するため、乳児保育、延長保育、小学校との交流、園開放（毎週水曜日）を実施し、また地域住民との交流促進事業にも積極的に参加して地域貢献に努める。</p> <p>⑤保護者との連携を図るため、全園児連絡帳の記入を毎日実施、園やクラスの活動をより理解してもらうため月1回クラス、園便りを発行する。</p> |
|--|---|

| | |
|---|---|
| | <p>⑥コロナ禍でも普段の保育の様子や行事の取り組みを保護者に知ってもらうため、写真で掲示し送迎時に見てもらおう。</p> <p>⑦日頃の園での取り組みや、子ども達の成長、発達を保護者と共有できるよう、参観，懇談会（個別懇談会）を年2回実施する。</p> <p>⑧教育保育の質の向上を図るため、年1回自己評価と保護者アンケートを実施する。</p> <p>⑨園児の健康維持に努めるため、年2回嘱託医による内科検診と、年1回嘱託歯科医による歯科検診を行う。</p> <p>⑩園児の保健管理、環境衛生などに努めるため、嘱託薬剤師による学校環境衛生検査を行う。</p> <p>⑪感染症予防の啓発を行い、発生した場合感染を最小限に抑えられるよう、都度マニュアルの見直しや確認、保護者への報告を行っていく。</p> |
| <p>(2)食育を通して望ましい食習慣やアレルギー対応食の安全と充実を図る</p> | <p>①食の充実を図るため、月1回栄養士による食育指導を実施する。</p> <p>②家庭との連携や園での取り組みを共有できるよう、給食献立表と給食だよりを月1回発行する。 また、保護者に対しての給食試食会を実施し、栄養士による栄養や健康に関する食育を行う。</p> <p>③アレルギーのある園児の個別の献立表を作成、代替食を提供し安全安心を図る。</p> <p>④給食の質の向上を図る為、年1回給食アンケートを実施する。</p> <p>⑤感染症予防、衛生面の徹底の為、給食従事者と乳児担当保育教諭の検便検査を月1回行う。</p> |
| <p>(3)子育て支援の充実</p> | <p>①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</p> <p>②子育てなどに関する相談、援助の実施</p> <p>③地域の子育て関連情報の提供</p> |

| | |
|---|---|
| <p>(4) 職員の専門的質の向上をめざし、園内外の研究に積極的に参加する</p> | <p>①道社協各種研修 ②キャリアアップ研修 ③釧路市私立保育園連合会主催 研修 ④釧路保育協議会主催 研修 ⑤北海道社会福祉協議会主催 研修 ⑥幼児教育関係 研修 ⑦法人職員研修（新任職員・幹部職員・法人職員・専門） ⑧園内研修（マニュアル等研修・外部講師研修・園外研修報告） ⑨かしわ認定こども園との合同会議、研修など</p> |
| <p>(5) 園舎建て替えに向けての具体的な策定を進める</p> | <p>①園舎建て替えに向けて準備委員会を中心に、土地の選定や具体的な計画を、法人本部と連携しながら進めていく。</p> |

4) 行事計画

| 月 | 行 事 | 月 | 行 事 |
|---|--|----|--|
| 4 | 入園・進級式 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導 | 10 | 内科検診 交通安全指導教室 消防合同避難訓練 観劇 身体測定 誕生会 食育指導 |
| 5 | 教育保育参観・懇談 野菜種まき いも植え 内科検診 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導 | 11 | お遊戯会 身体測定 避難訓練 誕生会 食育指導 |
| 6 | 交通安全指導教室 歯科検診 親子 バス遠足 身体測定 誕生会 避難 訓練、食育指導 | 12 | クリスマス会 身体測定 避難訓 練 誕生会 食育指導 |
| 7 | 身体測定 誕生会 避難訓練 食育 指導 | 1 | 新年おもちつきお楽しみ会 お店 屋さんごっこ 身体測定 避難訓 練 誕生会 食育指導 |
| 8 | 身体測定 誕生会 学校合同避難訓 練 食育指導 | 2 | 節分 教育保育参観・懇談 体験入 学（年長児） 身体測定 避難訓練 誕生会 食育指導 |
| 9 | 運動会 収穫祭 歩き遠足 敬老会 参加 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導 | 3 | ひな祭り お別れ会 卒園式 修 了式 身体測定 避難訓練 誕生 会 食育指導 |